



あつたっくかわら版

第79号

平成29年11月8日発行

聴力の低下と社会的活動の減少が組み合わさると将来、介護を必要とする状態になるリスクが高まること。年とともに聴力は衰えていくけれど、外出や会話といった社会的活動を減らさないことが大切です。

《第6回ケアマネサロン》

日時：11月21日（火）
13時30分～16時30分
場所：熱田区役所6階 研修室
講師：日本福祉大学中央福祉専門学校
校長 長岩 嘉文氏
内容：『相談援助とアセスメント』
～実践現場の課題をふまえて～

※時間厳守をお願いします。

～伝馬歯科～歯科、小児歯科、矯正歯科、口腔外科
一般の歯科処置から口腔外科疾患、歯並び（小児・大人）、予防歯科まで対応しており、特に矯正、口腔外科、予防が得意分野です。伝馬歯科ではスタッフ皆で、地域住民の健康寿命に貢献すべく診療しています。お気軽にご相談ください。白木孝佳副院長



今月の行事予定

- ・認知症の家族教室 11月20日（月）13:30～15:30（認知症の人と家族の会 愛知県支部）
- ・認知症の家族サロン 11月17日（金）13:30～15:30（ウクレレを愉しむ）
- ・もの忘れ相談医の専門相談 11月24日（金）14:00～15:30（井土医院 井土まゆみ先生）
- ・認知症サポーター養成講座 11月22日（水）13:30～15:00
- ・医療ミニミニ講座 11月10日（金）14:00～15:00 担当：水谷病院 水谷陽子先生
- ・認定調査研修 11月10日（金）15:00～16:00 担当：熱田区役所介護保険係

※総合事業におけるサービス事業所一覧（熱田区及び隣接区）を別紙にて送付しています。



特記の書き方のポイント

2群の書き方の基本（評価軸 介助）

介助者を主語にした記載をしてください。実際の介助の状況が適切だと判断する場合はその状態で判断してください。不適切だと調査員が判断する場合は、審査会委員が読んだ時に『なぜ不適切なのかが理解でき、適切な介助の方法の判断がわかる』ように記載をしてください。4月以降は、ますます大切ななる記載のポイントです。【書き方の基本】（2-3、12以外の全ての2群の項目）

（実際の介助の状況）+（時々起きる介助の状況・マークに反映されない介助の状況）

⇒適切な状態であれば記載終了！

⇒不適切な介助の状態と判断する場合は？

（上記記載）+（不適切な状況の記載）+（適切な介助の方法の記載）



・なごや介護の日フェア2017 11月11日（土）10:00～16:00

栄・もちの木広場～テレビ塔下 参加無料（別紙参照）

・熱田区居宅介護支援事業者親睦会のお知らせ 11月22日（水）18:30～

場所；中華料理 萬珍館（金山店） 会費 3,680円

ケアマネジャー限定の親睦会です。是非ご参加ください。（別紙参照）



【発行】熱田区いきいき支援センター：熱田区神宮三丁目1番15号 熱田区役所等複合施設6階 TEL:671-3195 FAX:671-4019
いきいき支援センター分室：熱田区大宝三丁目6-26 シャンポール日比野1階 TEL:682-2522 FAX:682-2505

※『あつたっくかわら版』がフェイスブック・熱田区社会福祉協議会のHPでご覧いただけます。